

月刊



湖国が滋る・水と緑の街づくり

平成29年10月1日発行 通巻261号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

CONTENTS

- ・山本勝義氏 黄綬褒章受章祝賀会・・・2
- ・まちづくり委員会
滋賀けんせつみらいフェスタ2017開催!
- ・総務企画委員会
応急危険度判定士講習会 再案内
- ・女性委員会・・・・・・・・・・・・・・ 3
第27回 2017びわこペーロン 参加報告
- ・女性委員会 DoシリーズNo.74
『滋賀の街道』中山道守山宿を巡って
学ぶまちづくり 報告
- ・青年委員会・・・・・・・・・・・・・・ 4
建築ビジュアル講座 報告
- ・青年委員会
フジテック本社工場エレベータ研修
報告
- ・青年委員会・・・・・・・・・・・・・・ 5
新企画 「Around Shiga」シリーズ
まち歩きシリーズ Around Shiga vol.1 甲賀
- ・野球同好会
第54回 滋賀県建設界野球大会 報告
- ・地区だより・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・建築士の春・・・・・・・・・・・・・・ 7
第10回
小椋大輔さん 彦根地区(小椋工務店)
- ・ポリテクカレッジからのお知らせ・・・8
- ・10月の暦
- ・滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて
第16回
多賀株式会社(犬上郡多賀町)



多賀株式会社 貯蔵蔵

多賀株式会社は、県東部、犬上郡多賀町の芹川のほとりに位置する、正徳元年(1711年)創業の酒蔵である。当時中川酒造場として創業し、昭和42年に若林酒造場(彦根市)と合併する際、場所を中川酒造場の中川原とし、社名を若林酒造場の銘柄から大老酒造として創業した。さらに昭和57年(1982年)多賀酒造(旧近江町)の廃業に伴い商標「多賀」を譲り受け、平成4年(1992年)には多賀株式会社と社名変更し、現在では代表銘柄「多賀」として親しまれている。

多賀の製造における最大の特徴は浸漬後、液化処理を行う造りである。親会社である月桂冠で開発され、技術導入された製法の一つで正確な発酵管理を実現している。さらに少人数での仕込み作業、大型仕込み、敷地面積の縮小というメリットに加え、省エネルギー化が図れるといい、県内で最も近代化された酒蔵と言える。

写真は芹川越しに見る、昭和50年前後に建てられた鉄骨造平屋の貯蔵蔵である。かつて中川酒造は現在の酒造建物の南に隣接していたが、昭和42年田んぼを埋め立て酒蔵兼事務所を建築し以後西へと増築し現在の形になった。建物内部には天井高さ一杯のタンクが並んでおり、圧搾後最低半年はここで貯蔵してから出荷される。この建物奥に見える4本の大型タンクは、温度管理機能を有した仕込みタンクである。蔵の建物高さを超える程大きいのが、液化された米の流動性が高く攪拌も容易なため、精度の高い発酵管理を可能としている。

(前谷吉伸)

山本 勝義氏 黄綬褒章受章祝賀会

平成29年春の褒章において栄えある黄綬褒章を受章された山本勝義氏の受章祝賀会が、去る8月27日に大津市琵琶湖ホテルにて盛大に開催されました。

当日は三日月 滋賀県知事、越 大津市長、(公社)日本建築士会連合会 三井所会長をはじめ、県内外より総勢300数名の方々が氏の受章のお祝いに駆けつけられ、華やかで賑やかな雰囲気の素敵な1日となりました。

山本会長、受章おめでとうございます。



発起人の皆様



鏡開き



ご家族と青年委員メンバー



受章者あいさつ

まちづくり委員会

滋賀けんせつみらいフェスタ2017開催！

今年度も「滋賀けんせつみらいフェスタ」が開催されます。このフェスタは地域社会の安全・安心を担う守り手としての建設産業を広くお伝えすることや、若者に建設業の魅力を発信することを目的として、今年度で3回目の開催となります。

(公社)滋賀県建築士会は主催者の構成団体として参画し、ブースでは建築相談やDIY(簡単な木工)を通して物づくりの楽しさを感じていただき、将来の職業としての「建築士」の認知向上を目指します。

ぜひ、お立ち寄りください。

日時：平成29年10月22日(日)

10:00~15:00 (小雨決行)

場所：大津港前イベント特設会場

主催：滋賀県建設業魅力アップ実行委員会



総務企画委員会

H29年度 滋賀県被災建築物応急危険度判定士 登録認定講習会 参加者募集中

開催日時 平成29年11月9日(木) 13:30~17:00 (受付13:00~)

開催場所 ピアザ淡海(県民交流センター) 大会議室

参加お問い合わせは 建築士会事務局まで

女性委員会では、8月20日(日)大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチを会場に開催されました「2017びわこペーロン」に、滋賀県建築士会のPRと会員相互の親睦・団結を深め、会員増強の一助を目的に掲げ、参加いたしました。6回目の出場となる今年は、10人漕ぎ混合の部、チーム名を「ゴーゴー！女性建築士☆withB」とし、選手・応援合わせて27名、そして近畿建築士会女性部会からも1チームの参加があり、総勢40名が、爽やかで熱い夏の日を過ごしました。結果は決勝進出とはなりませんでしたが、出場選手・応援みんなの気持ちが一つになり、琵琶湖の風と波に乗れたと感じました。

当日は差し入れや激励など、たくさん応援の気持ちを届けて下さり、ありがとうございました。



円陣を組む！



出陣！



全員集合！



頼りになるwith B

女性委員会

Doシリーズ
No.74『滋賀の街道』中山道守山宿を
巡って学ぶまちづくり 報告

9月2日、守山市都市活性化局局長の飯島秀子氏を講師に迎え、守山宿・町家“うの家”を起点に修景保存された中山道守山宿を巡りながら守山市のまちづくりを学ぶ講習会を開催し、30名の方にご参加いただきました。

守山宿・町家“うの家”・南蔵での講演では、飯島局長から守山市の中心市街地活性化の取り組みを解説いただきました。守山市長を筆頭に、行政が熱意を込めてまちづくりの理念を説き、住民・企業が自らの利益のみならず地域全体の利益のために修景保存やビル再開発に取り組んでこられたことが伝わってきました。住民・企業の心意気、施設運営に携わるまちづくり会社のノウハウ、市民団体の協働、どれが欠けても盛り上がらないまちづくりを、関係者間の緊密な連携でうまくまとめておられるという印象でした。



街道沿いの粋なお店

講演後は、日差しが眩しすぎるほどの秋晴れの中、飯島局長の案内で中山道守山宿を巡りました。そこで店を営む方と会話を交わし、講演で感じた住民・企業の思いが生の声としても聴けたことはまち歩きでまちづくりを学ぶことの醍醐味を感じられました。また、今回のまち歩きではインカムを使用したことで、参加者が自分のペースで歩きながら講師の話をよく聞き取れたと好評でした。暑い中、参加者の皆様は最後まで熱心に耳を傾け、見学されていました。

ご参加頂いた皆様、ご協力頂いた湖南地域会の皆様ありがとうございました。



飯島氏の講演



守山宿・町家“うの家”にて



まち歩き

あーき塾 画像編集を学ぶ 建築ビジュアル講座 報告

8月24日(木)旧大津公会堂にて、あーき塾「画像編集を学ぶ 建築ビジュアル講座」を開催いたしました。今回は初めての取り組みとして、参加者が個々のパソコンを持ち込み、無料WIFIを使用したセミナーでした。

講師に（公社）日本グラフィックデザイナー協会会員の、有限会社ウエスト・伊藤アートディレクターをお迎えし、午前は編集ソフトの基本操作の習得を、午後からは複数の素材データを加工編集し、一つのデータに合成できるよう目指しました。

苦手意識をなくすために、また基本をしっかりと習得するために、基本操作にじっくりと時間を費やしていただいたおかげで、参加者からはいつのまにか活発な質問が出たり、真剣に黙々とパソコンに集中する様子が見られました。初めての画像編集の操作に悪戦苦闘しながら作業をしていく中で、画像を削除する工程に感動したり、慣れていくうちに独自のアレンジをすることができる参加者もみられました。最終的に完成することができましたが、参加者独自の色がでた編集画像が仕上がっていました。これからの設計、施工、他種多様な場面において、新たなスキルが一つ加わったと思います。

青年委員・中村民雄



集中して編集に取り組む参加者たち

あーき塾 フジテック本社工場（ビッグウイング）エレベータ研修 報告

9月13日(水)に、彦根市宮田町にあるフジテック株式会社本社工場（通称：ビッグウイング）にて、エレベータ（以後EVと表記）の研修および工場見学会を、参加者29名で開催しました。ビッグウイングではEVの研究、開発、製造を行い、国内の生産拠点として年間4000台を製造しています。

研修では、2組に分かれて、製造工場見学と研究塔の超高速EVの乗降体験を行いました。製造工場内では、1基あたり約2万点を超える部品の管理にICタグを活用したり、加工の完成形を3DCADで事前に確認するなど、高品質な商品をお届けるための努力も確認することができました。研究塔では分速約600mの超高速EVを体験し、地上150mのスカイロビーまで、数十秒でのぼりました。琵琶湖の向かいの比良山系まではっきりと望むことができ、「このような天気はめったにない」と案内の方も驚く絶好の秋晴れでした。

休憩後は研修室にて、EV（昇降機）と建築基準法との関連と遠隔管理を含むメンテナンスのポイントなど、法令順守、事故防止、安全対策を説明していただきました。日常生活で使用しているEVについて、より詳しく知る機会ができ、今後の業務に役立てる機会が作れたと思います。

（協力：彦根地域会）

青年委員・小椋大輔



メインゲート前にて集合写真



真剣に説明を聞く参加者たち

「滋賀にはびわ湖しかないんでしょ？」

そんなことはありません。滋賀県には自然のほかにも、素晴らしい町がたくさんあります。ただ、知らないだけ…ということで、青年委員会では「Around Shiga」と題し、2年間で県内8か所のまち歩きシリーズを企画いたします。Vol.1 甲賀（10月28日、参加者募集中）を皮切りに、今年度は、長浜・堅田・草津、来年度は、彦根・近江八幡・大津・高島を予定しています。各地域の歴史を学び、地域の魅力や課題を発見し、まちづくりを考え、滋賀の魅力を伝えることのできる人材の育成を目指します。

青年委員会委員長・本田真司



青年委員会

～Around Shiga vol.1 甲賀～

ご参加
お待ちしております！

甲賀市の旧東海道及び水口宿周辺の散策、月刊誌「家」でも紹介されました美富久酒造様の酒蔵・建物見学、ヴォーリズ建築である旧水口図書館や水口教会、水口幼稚園などを見学します。

当日はガイドによる解説も予定しておりますので百間長屋等の史跡についても詳しく学んでいただけます。みなさまのご参加をお待ちしています
※美富久酒造様では試飲も可能ですので呑まれる方は公共交通機関をご利用ください。

日 時：平成29年10月28日(土) 9:45～

集 合：水口城資料館（駐車場は水口体育館をご利用いただけます）

参 加 費：建築士会会員 500円 建築士会非会員 1,000円

申込締切：平成29年10月13日(金)

申込み先：滋賀県建築士会HP <http://www.kentikushikai.jp/> 【参加申込】 から

そ の 他：参加のお申し込みをいただいた方へは、改めて詳細をご案内させていただきます。



旧東海道の曲がり角にある水口石

野球同好会

第54回 滋賀県建設界野球大会 報告

建築士会野球同好会としては4回目の出場となる建設界野球大会が、8月26日(土)に皇子山球場で開催されました。昨年の惜敗の屈辱を晴らすべく、4月から月1回程度の練習や大会前に練習試合を行うなどしっかりと準備をして本戦に臨みました。

第一試合は、「滋賀県建築士会 3-1 (榎澤村) 投手戦の戦いに勝利し、1年ぶりに一回戦を突破しましたが、第二試合は、「滋賀県建築士会 0-10 (榎桑原組)」で残念ながら敗れました。来年は、1日に2試合勝てるスタミナを得られるように、練習に励みたいと思います。野球同好会は、選手それぞれが野球を楽しみ、年々団結力を増しています。すでに来年に向けて練習に励んでいますので、興味のある方や運動不足を解消したい方は気軽にご参加ください。応援に来ていただいた方や練習にご協力いただいた方に御礼を申し上げます。 野球同好会・福原裕人



一回戦勝利



得点を出迎える選手たち

地区別会員数

平成29年9月19日現在
事務局調べ（家族会員・準会員を含む）

大 津	湖 南	甲 賀	湖 東	彦 根	湖 北	高 島	湖西滋賀	合 計
202	154	81	126	89	133	65	29	879

湖北地区

構造塾1日集中講座 報告

8月10日(木)に長浜バイオ大学にて、構造塾1日集中講座を開催しました。講師には、(株)M's構造設計の佐藤実氏をお招きし、約60名のお申し込みをいただき、木造2階建住宅の構造に対する関心の高さをうかがうことができました。

内容は、まず熊本大地震調査報告から始まりました。倒壊した建物を実際に現地で調査された佐藤氏の報告を、参加者は身を乗り出して耳をかたむけます。倒壊メカニズムを詳しく解説し、地震に対する建物の弱点を1つずつ説明していただきました。その後は、四号建築物の仕様規定、長期優良住宅耐震等級設計、各部(部材・基礎)の構造設計、基礎選定と地盤補強を、重要なポイントと注意点を中心に、1日かけて説明していただきました。

構造をまず1番に考えることはお客様の命を守ることであるという、佐藤氏のメッセージは、建築士としての責任の大きさを感じました。また建築士の自信や誇りを与えていただく内容もあり、1日を通じて参加者の意識は大きく高まりました。

参加者の感想も大変好評で、資料請求の依頼も多くあり、次回の開催希望まで飛び出すほどでした。また30代～40代の参加者が大勢を占め、建築士会への関心や興味も同時に感じていただける勉強会になりました。



会場を埋めつくす参加者たち

青年建築人勉強会・交流会 報告

3年目になるこの企画は、建築士のみならず建築施工管理技士のみなさんにも広報し、青年建築人という広い範囲での勉強会・交流会になり、参加者数も24名となりました。

今回は知っているようでしっかりと知らない、地盤の特徴、地盤調査報告書の読み取り方、地盤補強工法の選定などを学びました。全自動調査機によるスウェーデン式サウンディング試験の実演では、造成地の盛土の下の自沈層がはっきりとわかり、地盤表面だけで判断しないこと、地盤補強の必要性を再認識いたしました。また座学では、地盤調査報告書を読み取る5つのポイントを念頭に、演習問題を行うなどより実務的な内容を学び、地盤補強工法の

長所と短所をそれぞれ知ることができました。

その後の交流会にもたくさんご参加いただき、建築の話やその他の話があちこちで盛り上がり、あっという間に閉店の時間になっていました。建築士会を知ってもらうこと、そして建築の仲間を増やしていくこと、人と人とのつながりを作るこのような企画を通じて新たな入会が期待できると思います。



講義に集中する参加者



全自動調査機による実演



参加者による集合写真

若き建築士たちの熱き思いを、取材を通してご紹介していく新シリーズ「建築の春」です。

第10回

小椋 大輔 さん

彦根地区（小椋工務店）

“まごの手” かゆいところに手が届く仕事

小椋工務店の代表である小椋氏は、10件以上の現場が動く中、現場監督としても忙しい日々を送っている。

「仕事の都合で日曜日でも休めない時もありますが、2人の子供と遊ぶことが楽しみです。夏には早起きをして家族で、釣りと子供の海水浴を兼ねて福井の海に出かけます。サッカー観戦も趣味のひとつ。」

建築士会での活動も積極的に参加している。

「一昨年、高松市丸亀への旅行でまちづくりの取り組みを視察し、勉強になりました。彦根で開催された、空き家対策をされている先生を招いた講演では司会を務めるなど大変でしたが、いい経験ができてよかったです。活動を通して、同業者や同世代の人とつながりができ、普段、協力業者さんやお客様と話す機会が多いですが、同じ立場のメンバーがいることで、困ったときに相談できたり、悩みを聞いてもらえるのが建築士会の魅力です。」

6年前に自身の設計・施工で自宅を新築した。住宅の提案する時はお客様を自宅に案内し、実際に住んでいるイメージを感じてもらえるようにしている。

普段から仕事に役立つ勉強も欠かさない。

特に補助金の情報はしっかり頭の中に入れており、書類の作成、申請のアドバイスまで、きめ細やかな対応でお客様に大変喜ばれている。また、名刺には書ききれない程、幅広い分野の資格を持っている。「毎年何か勉強しなきゃいけないと考えています。施主様に提案するときに役立つような知識や情報を常に仕入れたいと思っています。」

これからの展望を聞いた。「これからも地道にまじめにやっていだけだ。社是に“まごの手づくり”を掲げ、その頭文字をとった“まごの手”のように、かゆい所まで手が届く仕事を提供することを目指しています。大きい組織と比べ、私の所は、何にでも柔軟に対応できます。それが固まってしまうと良さが失われてしまうので、お客様の要望に対応できるように柔軟な思考・迅速な対応をしていきたいです。」

年末は、OB客様の家で餅つきをするのが恒例になっているそうだ。話をしやすく、相手に常に笑顔で接する小椋氏の人柄がわかるエピソードだと感じた。（取材 ki.haru）



1977年 滋賀県彦根市生まれ
日本大学理工学部建築学科卒業
小椋工務店に入社
2013年 代表に就任



改修工事を行った蔵の前にて



イベントで使う似顔絵入りの案内看板



施主宅での餅つき

滋賀職能大（ポリテクカレッジ）からのお知らせ



コースNo.	コース名	受講料	定員	実施日	講習時間帯
CH041	木造住宅の省エネ設計技術	¥6,500	10	11/15(水)、22(水)	10：00～17：00
CH011	ネットワーク工程管理技術	¥7,500	10	1/10(水)、13(土) ※日程変更	10：00～17：00
CH021	実践建築一般図・詳細図作成技術 (2次元CAD：AutoCAD編) New	¥7,000	10	1/14(日)、15(月) ※日程変更	10：00～17：00

各講座ともCPD認定プログラム申請コースです。

お申し込みは各コースとも開始日の1カ月前までです。お早めにお申し込み下さい。

講座の内容については

http://www3.jeet.or.jp/shiga/college/business/seminar_h29.html

(電子パンフレット、建築・住宅関係コース、各講座の詳細へのリンクもあります)

ネットでの受講申し込みは

http://www3.ieed.or.jp/shiga/college/business/seminar_form_mousikomi.html

受講申込書のダウンロードは

<http://www3.ieed.or.jp/shiga/college/business/pdf/H29/entry2017.pdf>

「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。

下記「学務援助課」までお問い合わせください。

「輝湖祭」(学園祭)開催

平成29年10月28日(土) (荒天時29日(日)に延期) 10:00～15:00

多数のご来校をお待ちしております。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

〈厚生労働省所管〉近畿職業能力開発大学校附属

滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

学務援助課

TEI : 0748-31-2254

FAX: 0748-31-2255

www3.jeed.or.jp/shiga/college/

10月の暦

1	日	先勝		14	土	友引	第4回「ヘリテージマネージャー育成講座」 Doシリーズ75 青岸寺で香道を体験 事務局引越し（4Fへ）	22	日	大安	滋賀けんせつみらいフェスタ2017			
2	月	友引						23	月	赤口	安曇川高校パスタブリッジ①			
3	火	先負						24	火	先勝	四役会 理事会			
4	水	仏滅						25	水	友引				
5	木	大安						26	木	先負				
6	金	赤口						15	日	先負	事務局引越し（4Fへ）	27	金	仏滅
7	土	先勝	第3回「ヘリテージマネージャー育成講座」	16	月	仏滅		28	土	大安	まち歩きシリーズ Around Shiga vol.1甲賀			
				17	火	大安		29	日	赤口				
8	日	友引	一級・木造建築士製図試験	18	水	赤口	建築関係5団体長会議	30	月	先勝	安曇川高校パスタブリッジ②			
9	月	先負	体育の日	19	木	先勝	近畿建築士会協議会	31	火	友引				
10	火	仏滅	情報広報委員会	20	金	先負								
11	水	大安		21	土	仏滅	第5回「ヘリテージマネージャー育成講座」 滋賀けんせつみらいフェスタ2017							
12	木	赤口												
13	金	先勝	第4回 青年委員会											

滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて

第16回

多賀株式会社（犬上郡多賀町）

写真は平成2年(1990年)築の鉄骨造の事務所棟である。以前は精米蔵と塩詰め場があったそうで、現在は事務所、塩詰め、製品倉庫の機能を有している。冷蔵倉庫も完備されており、機能ごとに小さく区切られているのが印象的である。

多賀の酒造りににおいて特筆すべきは水である。鈴鹿山系「芦川」のミネラル分が多く含まれた硬度136の硬水である地下水を使用し、そのミネラルが酵母に活力を与え、飲み応えのあるドッシリとした旨みが特徴である。井戸は事務所の北、敷地北端にあり、増築による水質変化がないよう考慮されている。

代表銘柄：「多賀」「多賀秋の詩」「大老」「琵琶の神龍」(前谷吉伸)

